

1 目的

この選考試験は、令和6年度の岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）教員の採用候補者の選考資料とするため、岡山県教育委員会が実施する。

2 求める教員像

岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員

- 本県の教育課題である学力向上や德育、生徒指導に関する確かな指導力のある人
- 地域の教育資源の活用やキャリア教育により、学ぶ楽しさや学ぶ意味を伝える人

強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員

- 本気で子どもたちと関わる中で、教員としての喜びや意義を見いだせる人
- 子ども一人一人の良さを認めて、子どものやる気を引き出すことができる人

多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

- 多様な経験や校内外での研鑽により、専門性やコミュニケーション能力を高める人
- チームの一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる人

3 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- 2 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和6年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者
※ いずれの免許状についても**教員資格認定試験による取得見込みは除く。**
ただし、次の表に示す校種・職種を受験する者については、それぞれ示した出願要件を全て満たすこと。
(表中の教諭普通免許状所有者については、令和6年3月31日までに取得見込みの者を含む。)

| 校種・職種等 | 出願要件 |
|---|--|
| 高等学校教諭等の地理歴史 高等学校教諭等の公民 | (ア) 高等学校地理歴史の教諭普通免許状所有者 (イ) 高等学校公民の教諭普通免許状所有者 |
| 特別支援学校教諭等 | (ア) 特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校のいずれかの教諭普通免許状所有者 (イ) 小学校、中学校、高等学校のいずれかの教諭普通免許状所有者 |
| 小学校教諭等（理数枠） | (ア) 小学校教諭普通免許状所有者 (イ) 中学校理科、高等学校理科、中学校数学、高等学校数学のいずれかの教諭普通免許状所有者 |
| 小学校教諭等（英語枠） | (ア) 小学校教諭普通免許状所有者 (イ) 中学校英語又は高等学校英語の教諭普通免許状所有者又は各資格・検定において、 <表1>(P.15)に示す基準のいずれかを満たしている者 |
| 小学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（地域枠） 養護教諭（地域枠） | 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状の所有に加え、津山市・高梁市・新見市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西粟倉村・久米南町・美咲町で原則として採用後10年以上勤務可能である者 |
| 小学校教諭等（社会人枠） 中学校教諭等（社会人枠） 特別支援学校教諭等（社会人枠） | 出願する校種、教科等の教諭普通免許状の所有に加え、同一の民間企業、官公庁等（教職以外）において、正規職員として2年以上継続勤務しており、出願時も勤務している者 ※ 第2次試験の結果、採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。 |
| 中学校教諭等と 高等学校教諭等の併願 | 国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科（科目）のみ併願可。 ただし、併願する教科（科目）は同一であること。 (ア) 中学校の当該教科（科目）の教諭普通免許状所有者 (イ) 高等学校の当該教科（科目）の教諭普通免許状所有者 ※ 中学校教諭等（地域枠）又は中学校教諭等（社会人枠）を第1志望とする場合、並びに「 7 特別選考試験 」(P.9～)に出願する場合は、併願不可。中学校教諭等（地域枠）又は中学校教諭等（社会人枠）を第2志望とすることも不可。 |

なお、高等学校の美術は、デザインの教諭普通免許状所有者も出願が可能である。

- 3 昭和39年4月2日以降に生まれた者
- 4 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。